

プロクリマ ソリテックスUD

三層構造の屋根用透湿防水シート

施工について



適用箇所

ソリテックスUD は屋根用透湿防水シートです。高い防風・防湿・透湿性のある屋根構築を目的として使います。野地板の上等、断熱構造より外側に施工します。

ソリテックスUD を使うメリット

- ✓ 三層構造の高い強度で屋根構造を保護
- ✓ 吹き付ける雨に対する高い防水性
- ✓ 毎日の激しい温度差に対する耐久性
- ✓ 革新的な無細孔構造が構造内部の湿気を積極的に取込み外に排出
- ✓ 釘穴にも強い引裂強度と引張強度
- ✓ 作業効率を上げる扱い易さ

施工についての説明



www.proclima.de

... und die Dämmung ist perfekt



プロクリマ ソリテックスUD

ソリテックスUD

屋根用透湿防水シート

1 シートを広げる



シートは基本的に軒に対して平行に施工します。青色の面を上にして広げて下さい。シートがぴんと張った状態になるよう留意し、シートにたるみやしわを作らないで下さい。

ドーマー窓等のために屋根に継ぎ目がある場合には、写真のようにシートを継ぎ目と平行に施工して下さい。



ソリテックスUD
高い透湿性のある三層構造の屋根用透湿防水シートです。

2 シートを固定する



屋根の継ぎ目をカバーしたシートは、端を5cm程上に折り、その部分をタッカーで固定します。この時、端以外の場所(継ぎ目の上等)にはタッカーを打たないで下さい。

タッカー針には錆びない性質のものを使って下さい。針のサイズは最低でも幅10ミリ・高さ8ミリ程度のものが適します。

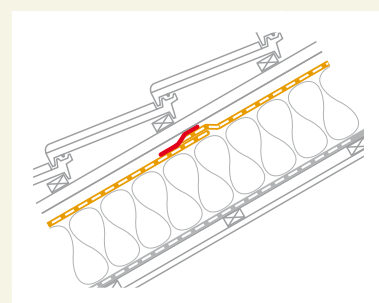
シートに不要な穴を開けないために、タッカーをあまり沢山打ち過ぎないで下さい。



3 シートの重ね合わせ



シートの端と端を10~15cm重ね合わせます。高い位置にあるシートの端が、低い位置のシートの端の上に来るように重ねて下さい。シートの端にあるガイドラインを利用してまっすぐに重ね合わせ、シートにしわが出ないようにします。



シートとシートの接着

4



シートの重ね合わせをテスコンNo1テープで接着します。テープ幅の中央にシートの端が来るようにして貼り合わせ、テープを押さえて密着させます。

シート施工後に胴縁を取り付ける場合、シートの重ね合わせの上にも取り付けて下さい。



テスコンNo1

室内外に使えるオールラウンドのテープです。シート同士の接着やシートと非金属材料系下地との接着に使用します。

テープを貼る前にはシートのホコリや汚れを取り除いて下さい。シートがよく乾燥している状態で接着作業を行って下さい。テープを貼った後は上からよく押さえて密着させます。プレス・フィックスを使うと手に負担をかけずに作業ができます。



プレス・フィックス

テープを上から押さえるにはプレス・フィックスが便利です。手に負担がかからないので作業が容易になります。

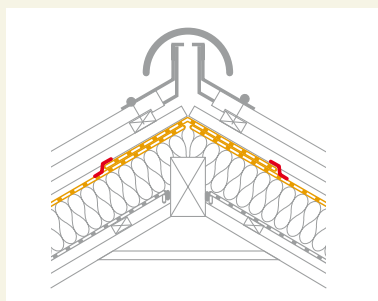
プロクリマ ソリテックスUD

ソリテックスUD

5 棟



野地板の合わせ目の上にシートを施工します。シートの端は、下側のシートの端の上に約15cm重ね合わせ、タッカーで留めます。タッカーはあとで胴縁が来る位置に打って下さい。重ね合わせは後ほどテスコンNo1テープで貼り合わせます。



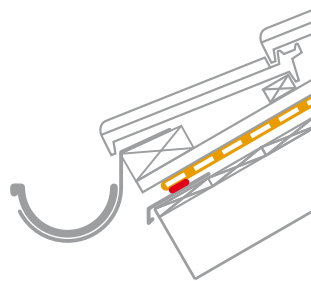
裏へ

ソリテックスUD



軒処理のカバー板にシートの端を載せテープで接着します。

(写真では両面テープを使用しています。)

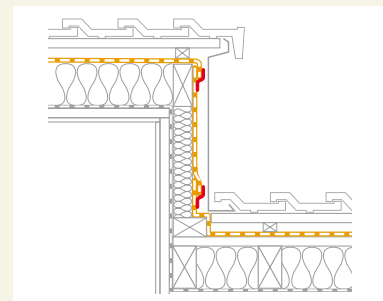


屋根用透湿防水シート

7 屋根と壁の境目



屋根にドーマー窓などがある場合、シートは壁と屋根の境目からさらに約15センチの所でカットします。壁の部分も屋根と同様にシートを施工して下さい。シートの重ね合わせは、高い位置に来るシートの端が低い位置のシートの端の上に来るようにして下さい。



8 窓・煙突・配管等の箇所



屋根窓、煙突、配管などのある箇所は、適宜シートをカットし、テスコンNo1テープでシートの端を枠に貼り合わせて下さい。

鋳物系の枠に接着する場合は、テスコン・プライマーで下処理をしてからシートの端をテスコンNo1テープで貼ってください。

鋳物系の下地やざらつきの激しい表面にはオルコン接着剤をお使い下さい。



ドーマー窓との境目では、適切な幅にカットしたシートを上から重ねて二重の施工にしてください。また、写真のように横方向の胴縁をドーマー窓の下側でカットし隙間を作ってください。



コンクリート等の基礎や鋳物系の下地、またはざらつきのある下地や建材との接着にはオルコン接着剤をお使い下さい。

まず下地をきれいにします。接着剤が直径5mm程の太さで出てくる様に接着剤の口を開け、接着する部位につけて行きます。でこぼこした面やざらつきの激しい面に対しては、量をやや多目にして下さい。つけ終わったらシートの端を接着剤に乗せ、上から軽く押さええます。この時、接着剤の厚みをあまりつぶさないように注意して下さい。接着剤に厚みを持たせておくことで、住宅が受ける振動や木質建材の収縮などに対応できます。



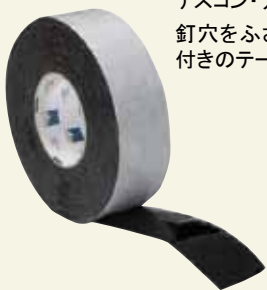
オルコン接着剤

オールラウンドにお使い頂けるカートリッジ入り接着剤です。シートを鋳物系の下地やざらつきのある建材・部位に接着する場合に適しています。

9 胴縁取付前の処理



胴縁の、シートに直接接触する方の面に、「テスコン・ナイデック」テープを貼ってから取り付けることで、さらに防水性を高める事ができます。テスコン・ナイデックの接着剤は、胴縁を取り付ける際にできる釘穴に密着してこれをふさぐ性質がありますので、防水性がより高まります。



テスコン・ナイデック
釘穴をふさぐ接着剤
付きのテープです。

プロクリマ ソリテックスUD



ソリテックスUDはポリプロピレン・マイクロファイバーの三層構造による高耐久性を備えた屋根用透湿防水シートです。

ソリテックスUDはEU基準によるCE認定 (DIN EN 13984) を取得しています。

補足

ソリテックスUDの透湿性によって構造内部の湿気は速やかに外に排出されます。浴室等で発生する大量の湿気に対しては、窓を開けての換気や除湿機の使用が必要になります。

この説明書の内容は改訂されることがあります。施工に際しては常に最新の説明書をご覧ください。

製品詳細データはエコ・トランスファー・ジャパンのホームページをご覧ください。

www.ecotransfer-japan.com

s _d 値 (※)	0.05m
難燃性	難燃 クラスE (DIN4102-1 EN13501-1)
耐熱性	-40°C ~ +100°C
製品仕様	幅1.5m 長さ50m (75m ²) 20本 / 1パレット

※s_d値とは湿気の通しにくさを長さ(m)で表現したものです。透湿抵抗係数×厚さ。0.2mm厚PEシートのs_d値は20m。

製造元
MOLL bauökologische Produkte GmbH
Schwetzingen, Germany



 **ECO TRANSFER JAPAN**
エコ・トランスファー・ジャパン

株式会社エコ・トランスファー・ジャパン
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-9-4
日本橋ロードビル3階 (株)AOTJapan内
Tel. 03-5640-2697 Fax. 03-5640-2686
info@ecotransfer-japan.com
www.ecotransfer-japan.com